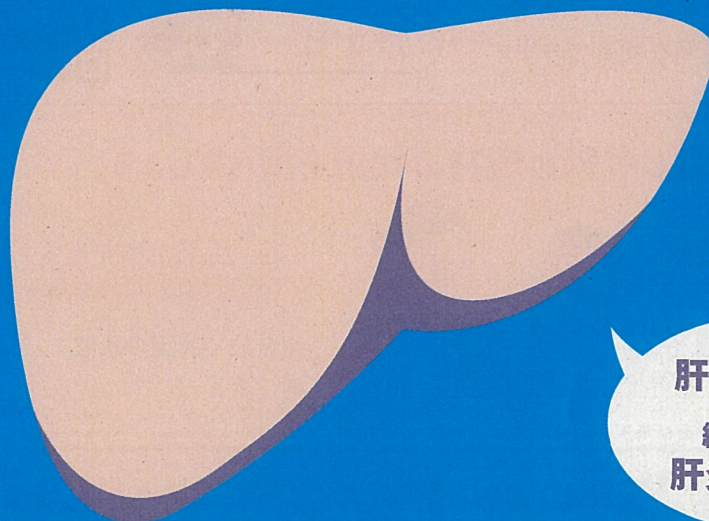


ウイルスが体内にいるのか、いないのか、
知らないままでいいですか？



肝がんの原因の
約70%は
肝炎ウイルスです

一生に一度は
肝炎ウイルス検査で

が ん 予 防

希望すれば、会社の健診と一緒に受けられる場合があります。検査当日することは、いつもと同じ血液採取です。

C型肝炎ウイルスは、
飲み薬で排除できます。

効果は **95%** 以上



仕事を休む必要はありません。

最短2か月でC型肝炎ウイルスを排除できます。
副作用はほとんどありません。B型肝炎ウイルスも飲み薬でコントロール可能です。

✓ **この項目をチェック！**

過去の会社の健診ですでに肝炎ウイルス検査をしていることもあります。結果表をお持ちの方は右の項目をご確認ください。(+)は肝炎ウイルス陽性です。

HBs抗原 (+) -

HCV抗体 (+) -



厚生労働科学研究費 肝炎等克服政策研究事業

「新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者受診率の向上に資する研究班」



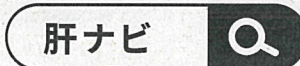
ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

- HBs抗原 (+) -: B型肝炎ウイルスに感染している
- HCV抗体 (+) -: C型肝炎ウイルスに感染したことがある

どちらか陽性(+)なら

肝臓専門医がいる病院を検索

肝炎医療ナビゲーションシステム「肝ナビ」で
肝臓病の専門医療
機関を検索できます。



まず、精密検査で肝臓の現在の状況を調べましょう。

- ウイルス量検査
(採血自体は1~2分)

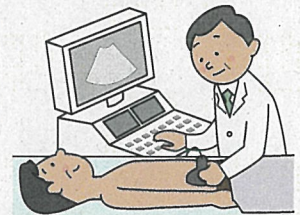
血液中の肝炎ウイルス量や
型を調べます。

※初回精密検査は費用助成があります。各自治体にご相談下さい。



- 超音波検査
(検査時間：約20分)

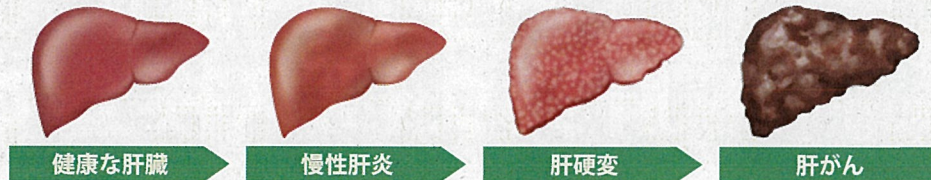
超音波で肝臓の状態を
調べます。



肝機能の数値が基準内でも、肝炎が進行してるかもしれません。

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、肝炎が進行していても自覚症状がないことが珍しくありません。
また、高齢になると病状の進行が早くなります。

肝炎ウイルスから
発症する病気



場合によっては、慢性肝炎から突然肝がんを発症することもあります。

- HBs抗原+ (-) : B型肝炎ウイルスに感染していない
- HCV抗体+ (-) : C型肝炎ウイルスに感染したことがない

どちらも陰性(-)なら

今後、肝炎ウイルス検査を受ける必要はありません。

ご希望の方には陰性証明カードを差し上げます。
診察を受ける際にこれを提示すれば、検査の重複を避けられます。

肝炎ウイルス検査の結果は、**陰性**です。

年 月 日 確認済

HBs抗原 (+) ⊖ HCV抗体 (+) ⊖

氏名

施設名

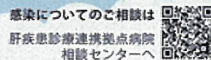
確認者名

病院・歯科医院で診察や検査を受ける際は、このカードをお見せください。

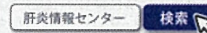
(表)

今の日常生活で
感染することはまずないので、
肝炎ウイルス検査は必要ありません。

感染についてのご相談は
肝疾患診療連携拠点病院
相談センターへ



肝炎検査・治療サポート情報は
肝炎情報センター



カードについてのお問い合わせは
健診医機関
またはこちらまで

(裏)